

属図書館教養分館長を、定年により退官する。ただちに、札幌大学教授（女子短期大学部）に迎えられる。

一九七六年（昭和五一年）七月（六五歳）、札幌大学女子短期大学部長となり、翌年九月までつとめる。

一九八二年（昭和五七年）二月二〇日（七〇歳）、急性肺炎のため入院先の幌南病院で逝去。

五十嵐三郎先生業績・作業目録

著 書

- 1 古典文法要説 北方民生協会 一九五三年九月
- 2 ほっかいどう語 ―その発生と変遷―（監修） 北海道新聞社 一九七〇年六月
- 3 国語概説（共著） 学芸図書 一九七三年四月
- 4 北海道浜ことばの共通語化に関する計量社会言語学的研究（共著） 自家版 一九七七年十一月

国語史・文法に関する論文

- 1 助動詞の研究 国語国文研究第五号 一九五二年三月
- 2 助動詞 続日本文法講座第一巻 明治書院 一九五八年五月
- 3 源氏物語と中古語法 II 助動詞・助詞 講座解釈と文法第三巻 明治書院 一九五九年十一月
- 4 比良坂について 国語国文研究第一五号 一九六〇年二月
- 5 倭片仮字反切義解 群書類従解題 第四九五 第二八輯 一九六一年四月

- 6 比況の助動詞「如し」 助動詞のすべて 国文学（学燈社）第九巻第一三号 一九六四年一〇月
- 7 平安朝文体の一考察 国語国文研究第三〇号 一九六五年三月
- 8 間投助詞「を・ゑ・ろ」 助詞のすべて 国文学（学燈社）第一二巻第二号 一九六七年一月
- 9 平安朝文体の一考察 第二 国語国文研究第三六号 一九六七年二月
- 10 共通語の発生と文学 日本文学（日文協会）第二一巻第一号 一九七二年十一月

方言に関する調査研究

- 1 地方言語の敬語に関する調査（札幌を中心に） 国立国語研究所年報五 一九五三年度
- 2 全国方言の概観調査 国立国語研究所年報六 一九五四年度
- 3 方言地図作成のための準備研究 第一年目 国立国語研究所年報七 一九五五年度
- 4 同上 第二年目 国立国語研究所年報八 一九五六年度
- 5 全国言語地図作成のための調査 第一年目（稚内、三石、江別、伊達、月形） 国立国語研究所年報九 一九五七年度
- 6 同上 第二年目（札幌、石狩、銭函、浦河、永山） 国立国語研究所年報一〇 一九五八年度
- 7 北海道の言語の実態と共通語化の過程 科学研究費（総合研究）共同研究 第一年目 国立国語研究所年報一〇 一九五八年度
- 8 全国言語地図作成のための調査 第三年目（増毛、苫小牧、新十津川、栗山） 国立国語研究所年報一一 一九五九年度
- 9 北海道の言語の実態と共通語化の過程 科学研究費（総合研究）共同研究 第二年目 国立国語研究所年報一一 一九五九年度

- 10 全国言語地図作製のための調査 第四年目（羽幌、室蘭、三笠、門別） 国立国語研究所年報一二 一九六〇年度
- 11 北海道の言語の実態と共通語化の過程 科学研究費（総合研究）共同研究 第三年目 国立国語研究所年報一二 一九六〇年度
- 12 全国言語地図作製のための調査 第五年目（浜益） 国立国語研究所年報一三 一九六一年度
- 13 同上 第六年目（利尻鶴泊・杓形） 国立国語研究所年報一四 一九六二年度
- 14 同上 第七年目（朱鞠内、穂別） 国立国語研究所年報一五 一九六三年度
- 15 同上 第八年目（雄冬、幌泉） 国立国語研究所年報一六 一九六四年度
- 16 北海道浜ことばの共通語化に関する計量社会言語学的研究 科学研究費（総合研究）共同研究 第一年目 一九七六年度
- 17 同上 第二年目 一九七七年度
- 18 表現法の全国的調査研究 科学研究費（総合研究）共同研究 第一年目 国立国語研究所年報二九 一九七七年度
- 19 同上 第二年目 国立国語研究所年報三〇 一九七八年度
- 20 北海道方言資料収集緊急調査 第一年目 北海道教育委員会 一九七八年度
- 21 方言における音韻・文法の諸特徴に関する全国的調査研究 本調査第一年目 国立国語研究所年報三一 一九七九年度
- 22 北海道方言資料収集緊急調査 第二年目 北海道教育委員会 一九七九年度
- 23 同上 第三年目 北海道教育委員会 一九八〇年度
- 24 北海道大百科辞典（北海道新聞社） 生活関係項目選定・執筆 一九八〇年度

方言に関する論文

- 1 寒い国の生活とことば・北海道 言語生活第五二号 一九五六年一月
 - 2 学校における方言と共通語教育・北海道 方言学講座第二巻 東京堂 一九六一年三月
 - 3 言葉とつきあい 北海道（永井陽之助・岡路市郎編） 中央公論社 一九六二年七月
 - 4 どこさこ弁の百年（座談会） 北方文芸第一巻第五号 一九六八年五月
 - 5 北海道の共通語化 言語生活第二四五号 一九七二年二月
 - 6 日本共通語と北海道 ―共通語と文学― 国語国文研究第五〇号 一九七二年一〇月
 - 7 札幌のことば さっぽろ文庫一〇 札幌風土記（札幌市教育委員会編） 北海道新聞社 一九七九年九月
 - 8 北海道語の三代 北方ジャーナル第九三号 一九七九年九月
 - 9 北海道共通語への志向 北海道方言研究会叢書第三巻 一九八一年四月
 - 10 北海道方言の概説 講座方言学第四巻 国書刊行会 未刊
- 国語教育に関する論文**
- 1 「つれづれ」（つれづれ草「つれづれ」）の品詞論 ふじ第一号 一九五〇年
 - 2 現場の文法指導はなぜ進展しないか 教育科学国語教育第七号 一九五九年九月
 - 3 北海道国語教育の動向 教育科学国語教育第一三号 一九六〇年二月

- 4 国語表現の平均化のために ―作文における語法指導― 教育科学国語教育第一八号 一九六〇年八月
- 5 中学校国語指導書の批判 ―ことばに関する事項の問題点― 教育科学国語教育第一九号 一九六〇年九月
- 6 「とりたてて行なう文法指導」についての意見 ―日本語の本質的なものをさがしながら― 教育科学国語教育第四六号 一九六二年一〇月
- 7 国語科の授業研究の課題 ―共同研究の体制を― 教育科学国語教育第六七号 一九六四年六月
- 8 新しい感覚と構成 ―品詞論からの脱皮― 教育科学国語教育第六九号 一九六四年八月
- 9 文法教育の問題点 日本文学(日文協会)第一三卷第一号 一九六四年十一月
- 10 計画を立てるにあたっての注意事項 ―小・中学校との関連― 教育科学国語教育第七九号 一九六五年六月
- 11 文法指導と文法教科書の問題 教育科学国語教育第九二号 一九六六年六月
- 12 新指導要領・読むことの総合検討 ―ことばのきまりの関連指導― 教育科学国語教育第一二五号 一九六九年三月

新聞に発表したもの

- 1 方言の味 北海道新聞 一九五九年
- 2 北海道を考える⑮言葉 北海道新聞 一九六一年一月二九日
- 3 生まれつつある北海道共通語 ―興味ある親子三代の調査― 北海道新聞 一九六五年六月六日
- 4 国語教科書その今昔 ―移り変わり激しいことば― 北海道新聞 一九六六年四月二日

- 5 今日の話しことば ―敬語は平均化してゆく― 北海道新聞 一九六六年九月一六日
- 6 ゴンショイモは消えていく 北海道新聞 一九六七年五月一七日
- 7 漢字における親子の断絶 ―当世まかり通る俗字― 北海道新聞 一九七六年四月七日
- 8 「やる」か「あげる」か 北海道新聞 一九七八年八月二日
- 9 共通語化の過程 ―三代経過して固まる、西方の影響強い北海道語― 北海道新聞 一九七九年三月二三日